3　資金不足比率の状況

（単位：％）

年度／資金不足比率	計画初年度の前年度	計画初年度（平成22年度）		平成23年度（第２年度）		平成26年度（第５年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値
資金不足比率	23.1	37.9	37.1	44.5	41.6	14.0

兵庫県三木市　病院事業会計

経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況

1　医師の確保

・平成24年度４月では医師41名体制となり、目標を１名上回る体制となった。

2　看護師の確保

・平成23年度は、昨年度に引き続いて院内に看護師確保プロジェクトチームを設置し、修学資金貸与制度の活用や看護学校の訪問など積極的なＰＲ活動を行い、平成24年４月には24名（うち新卒は23名）を確保することができた。

3　地域連携の強化

・平成23年度は、昨年度に引き続き、地域医療連携室だよりなど広報活動の充実を図るとともに、平成23年４月に開放型病床を導入した。

4　人件費の削減

・平成23年度は、平成21年７月から実施している医師以外の職種の給与の平均７％カットを継続して実施するとともに、昨年に実施した人員削減を維持した。

5　経費の削減

・平成23年度は、昨年度に引き続き、各種委託契約等の見直しや材料費の価格交渉を実施した。

6　一般会計からの支援

・資金不足解消のためには地方公営企業法に基づく高度医療や救急医療等の不採算経費に関する一般会計からの繰入（1,000,000千円、ただし平成25年度は500,000千円）を継続するとしている。

・平成23年度は、昨年度に引き続き、当初計画どおり1,000,000千円の繰入れを行った。

2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

年度／区分	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成24年度（第４年度）	平成25年度（第５年度）
当初計画　Ａ		136,100	△　295,000	△　10,000	60,000	1,160,000
解消実績額　Ｂ		269,985	△　136,630	△　226,305	—	—
現在計画　Ｃ		—	—	△　226,305	94,000	3,049,050
Ｂ－Ａ又はＣ－Ａ		133,885	158,370	△　216,305	34,000	1,889,050
資金不足額	1,101,100	831,115	967,745	1,194,050	1,100,050	—

備考　「現在計画　Ｃ」とは、現時点での解消見込額のことをいう。

3　資金不足比率の状況

（単位：％）

年度／資金不足比率	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）		平成22年度（第２年度）		平成23年度（第３年度）		平成24年度（第４年度）	平成25年度（第５年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値
資金不足比率	23.6	20.6	17.9	23.7	19.4	21.7	23.2	20.7	—

4　その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

・昨年度に引き続いて、経営健全化推進本部による進行管理を行った。